

訪問看護と介護 第6巻 総目次

2001年(1~12号)

表示は、題名：執筆者名(発言者名)、号数、開始ページ

特集

1号●介護保険をめぐる地域のネットワークとルールづくり

地域ケアのルール：川村佐和子，1，6.

市民にとっての介護保険関係機関のネットワーク活動：岩見太市，1，12.

21世紀型の新たな市民活動——介護保険市民オンブズマン機構・大阪の試み：堀川世津子，1，17.

横浜市旭区におけるネットワークとルールづくり：杉田美佐子，1，23.

訪問看護ステーションの活動から地域へ発信——秋田県能代市山本郡地域における模索：山崎京子，1，27.

地域に開かれた訪問看護ステーションをめざして——地域のネットワークとは？：若松幸子，1，33.

NPOからみた地域のネットワークと連携のポイント——NPO法人サポートハウス年輪 安岡厚子氏に聞く，1，38.

2号●現任教育に本腰を入れる

教育手法としてのカンファレンス運営と評価制度：小西優子，2，102.

“介護を科学する”手順書：松永喜久恵，2，109.
看護研究を通じた現任教育のススメ：木村淳子，2，114.

リハビリ相談票の活用と計画的な勉強会の実施：櫻井栄子，2，117.

楽しくなければ身につかない——ニーズに即した現任研修：三縄久代・橋本えみ子，2，121.

日々の仕事こそ現任教育のチャンス：梅原ゆき江，2，125.

3号●契約になじまないケース あなたならどうする？

「対応困難事例」のケアマネジメント——ケアマネジャーの能力や努力で対応可能な問題とそれを超える問題があることについて：岩下清子，3，184.

保険者（自治体）にケアプランへの関与を求める——契約になじまないケースの処遇のために：田村宏，3，187.

処遇困難ケースについての対応を考える——基幹型在宅介護支援センターの立場から：根本明，3，193.

介護保険と法定後見制度：岡村世里奈，3，199.

4号●在宅ケアも“ちょっと”IT 電子機器活用のコスト&ベネフィット

電子機器の活用とステーション経営：西村秋生，4，272.

パソコンでこんなことやってます——書類や訪問予定表の作成，ホームページによる情報収集まで：櫻井栄子，4，277.

iはナースを救う!?——iモードを活用して記録や請求作業を省力化：青木博子，4，283.

コンピュータってただの道具です——システムエンジニアが考える“ソフト選びのコツ”：小湊毅，4，287.

実務処理システムのこれから——介護産業のリーディングカンパニーとして現場からの提案：服部知子，4，293.

5号●高齢者虐待への対応を学ぶ

【座談会】高齢者虐待をめぐる諸問題：津村智恵子・多々良紀夫・萩原清子・小山秀夫，5，360.

介護保険下での高齢者虐待の早期発見と対応：津村智恵子，5，370.

高齢者虐待はなぜ起こる？：萩原清子，5，376.

専門職の虐待意識を調査して：臼井キミカ，5，384.

虐待にかかわるときに必要な権利擁護の知識：池田直樹，5，391.

高齢者虐待への連携——ケアマネジャー，訪問看護婦，ホームヘルパーが連携しながら支えたケース：浦山節子・遠藤季枝子・篠澤香，5，396.

虐待事例にかかわって——そこに起きている事実をみる：大越扶貴，5，404.

6号●在宅リスクマネジメント

これからリスクマネジメントに取り組む訪問看護婦さんへ：上野桂子，6，448.

【座談会】何がリスクなのか，どんな対策を必要としているのか：川村治子・清崎由美子・沼田美幸，6，452.

法廷で問われる「ケアマネジメントの質」：高村浩，6，465.

【資料】訪問看護における事故対応の現状——「訪問看護における事故対応指針作成のための研究」研究報告書より抜粋：社団法人 全国訪問看護事業協会，6，469.

7号●介護保険外サービスに注目

保険によるサービスと保険外サービスの組み合わせによるニーズへの対応：岩下清子，7，530.

誰のための介護保険外サービス？：杉田美佐子，7，534。
利用者本位のサービスを求めて：梅原ゆき江，7，540。
訪問ボランティアナースの会「キャンナス」の活動から：菅原由美，7，544。
シルバー人材センターの活動紹介——介護保険外サービスの実践を中心に：村上長子，7，550。

8号●在宅看護論臨地実習の現状と課題

【座談会】実りある臨地実習を目指して——送る側，迎える側それぞれの立場から：皆川恵美子・柴田博美・新倉和子・磯田信子，8，618。
臨地実習を体験して：草間愛・永山真理・鈴木佳子・庄司希美・渡邊綾子，8，628。
在宅看護論実習での核となる学習内容——訪問看護ステーションは何を学ぶ場なのか：柳原清子，8，635。
学校・施設・行政の3者で臨地実習のルールづくりに取り組む：砂田麻奈美，8，646。

9号●在宅ケアにおける感染症対策 押さえておきたいポイント

在宅ケアにおける感染症対策——その考え方：稲松孝思，9，718。
高齢者に多い発熱疾患：上野久美子，9，722。
疥癬：種井良二，9，726。
在宅でのMRSAの感染予防の対策と実際：田村ひろみ，9，730。
B型肝炎，C型肝炎，HIVなどの在宅ケアにおける感染症対策：中瀬克己，9，735。
高齢者の介護と結核対策：阿彦忠之，9，740。
在宅高齢者におけるインフルエンザ対策——押さえておきたいポイント：渡辺修一郎・吉田祐子・新開省二，9，746。

10号●在宅での急変とその対応

呼吸困難に対応する——日常の看護から緊急時対応まで：小西かおる・宮川哲夫，10，808。
緊急事態に対応するために——訪問看護の現場から：磯田信子，10，818。

11号●いま求められる在宅栄養管理とは

いま求められる在宅栄養管理サービス——介護保険制度での現状と課題：松月弘恵，11，886。
医師から見た在宅療養者の栄養管理——その問題点と提言：津津仁，11，894。
在宅療養家庭での食品選択：松月弘恵・住垣聡子・井上典代・大沼奈保子，11，900。
食から考える「介護」——食べる楽しみを再認識した楽寿食教室を開催して：平松直子，11，908。

12号●居宅介護支援事業者の現在

併設・兼務型訪問看護ステーションから：板倉裕

子，12，966。
専任・兼任のメリットを活かした運営を目指して——聖隷福祉事業団の取り組み：松井順子，12，971。
介護支援事業に取り組むNPO——専任だからできること：小湊純一，12，976。
介護支援事業者にならなかった理由^{わけ}：松沼瑠美子・稲留佳子，12，980。
ケアマネジメント業務をいかに位置づけるか——ケア・コーディネーション研究所 所長・新津ふみ子氏に聞く，12，985。

特別記事・特別寄稿

在宅ケアにおけるインフルエンザの予防と対応：渡辺修一郎，2，130。
在宅ケアにおける医療廃棄物問題——紙オムツ処理を含め方針の転換を：渡辺昇，4，300。
在宅における排尿の看護と介護（前編）：奥井識仁，6，479。
夏の在宅における“脱水”について考える：川畑雅照，7，555。
在宅における排尿の看護と介護（後編）：奥井識仁，8，655。
在宅高齢者の急変と対応の留意点：中村恵子，12，991。

連載

●訪問看護 時時刻々(石田昌宏)

事業者間の差，1，57。
NPOの活動，2，141。
メディカル・フロンティア，3，231。
介護タクシー，4，299。
ICカード化，5，408。
訪問看護ステーション数の伸び，6，487。
介護老人保健施設，7，561。
指定の取り消し，8，662。
福祉用具の利用，9，752。
ISO9001，10，830。
家族の距離感，11，912。
介護報酬論議，12，997。

●管理者日誌(松田栄子)

- ① 都筑医療センター在宅チーム——チームワークづくりのために，1，63。
- ② 地域のケアネットワークを作ろう——都筑区介護保険事業者連絡会，2，142。
- ③ 介護保険狂騒曲——この1年で見てきたこと，3，237。
- ④ 命をいとおしんで——重症心身障害児の訪問看護，4，306。
- ⑤ 管理者の号令——新年度の事業計画を立てよう，5，414。
- ⑥ ちょっとひと休み——管理者が休暇を取ると

き, 6, 488.

- ⑦ Patient——病室で考えたこと, 7, 562.
- ⑧ 自分たちの仕事を振り返る——5周年記念事例発表会, 8, 663.
- ⑨ 「支援」と一口に言うけれど——ケアマネジャーを考察する, 9, 758.
- ⑩ ヘルパーの憂鬱と自立——その1 自己嫌悪, 10, 831.
- ⑪ ヘルパーの憂鬱と自立——その2 ケア計画, 11, 918.
- ⑫ いのちに寄り添って, 時を分かちあって, 12, 1003.

●実践現場の介護支援専門員考(高野龍昭)

- ① 介護支援専門員の混乱を整理する, 1, 58.
- ② 介護支援専門員の公正・中立な姿勢を考える(その1), 2, 146.
- ③ 介護支援専門員の公正・中立な姿勢を考える(その2), 3, 232.
- ④ 給付管理業務の功罪(その1), 4, 310.
- ⑤ 給付管理業務の功罪(その2), 5, 409.
- ⑥ 居宅介護支援費を考える(その1)——「サービス計画費」の現実と矛盾, 6, 491.
- ⑦ 居宅介護支援費を考える(その2)——要介護状態区分と居宅介護支援費, 7, 566.
- ⑧ 居宅介護支援費を考える(その3)——介護支援専門員の専門性・独立性・公益性を育むために, 8, 667.
- ⑨ 今, 介護支援専門員に求められることは何か——アセスメントを考える, 9, 753.
- ⑩ チームアプローチを考える——サービス担当者会議の課題(その1), 10, 834.
- ⑪ チームアプローチを考える——サービス担当者会議の課題(その2), 11, 913.
- ⑫ 介護支援専門職の「これから」…, 12, 998.

●見直そう 利用者中心のケアマネジメント

- ① ケアマネジメントの質点検(1)——21世紀の幕開けを機に: 岡本玲子, 1, 66.
- ② ケアマネジメントの質点検(2)——展開過程の自己評価: 岡本玲子, 2, 150.
- ③ ケアマネジメントの質点検(3)——利用者から評価を求める: 岡本玲子, 3, 240.
- ④ ケアマネジメントの質点検(4)——システム構築・基盤整備を考える: 岡本玲子, 4, 321.
- ⑤ 【事例編1】サービス導入に拒否的な介護者: 岡本玲子・田川幸子・中山貴美子, 5, 418.
- ⑥ 【事例編2】ケアの転換期を迎えた難病の事例: 中山貴美子・石田しげ子・山崎和代・岡本玲子, 6, 496.
- ⑦ 【事例編3】昼間独居の痴呆高齢者と家族への対応: 沖田裕子・竹山千賀子・中山貴美子・岡本玲子, 7, 570.
- ⑧ 【事例編4】ニーズの表出が困難な精神分裂病者の事例: 田口敦子・溝口由加子・中山貴美

子・岡本玲子, 8, 672.

- ⑨ 【事例編5】介護者からの虐待が疑われる事例: 岩佐美抄・福田治美・田先雅代・中山貴美子・岡本玲子, 9, 763.
- ⑩ 【事例編6】多問題家族に対するケアマネジメント——チームアプローチの体制づくり: 岩本里織・筧佐知子・中山貴美子・岡本玲子, 10, 838.
- ⑪ 【事例編7】閉じこもりがちなひとり暮らし高齢者へのケアマネジメント: 中山貴美子・濱名富美子・片島常代・岡本玲子, 11, 922.
- ⑫ 【事例編8】ニーズが見えにくい初老期痴呆の事例: 沖田裕子・隅埜千昌・中山貴美子・岡本玲子, 12, 1006.

●“生きる”って? ころに残る諸体験をひもときながら(山本勝美)

- ① 介護者のころを掘り下げる(その1), 1, 72.
- ② 介護者のころを掘り下げる(その2)——本音が出る時, 人生観がゆさぶられるとき, 2, 156.
- ③ 逝った母を通して福祉・医療を問う, 3, 246.
- ④ 病いから見えてくるものがある——がんに侵された知人との往復書簡, 4, 330.
- ⑤ ばく自身のヘルス・ケアの遍歴, 5, 430.
- ⑥ 介護する側/される側の共感とずれ——ある障害をもつ仲間とばくの場合, 6, 510.
- ⑦ おやじの在宅生活を考える, 7, 588.
- ⑧ 「子育て」発「親離れ」行き超特急「人生号」, 8, 692.
- ⑨ いもうと——思い出をかみしめ続けて(1), 9, 780.
- ⑩ いもうと——思い出をかみしめ続けて(2), 10, 858.
- ⑪ いもうと——短かくとも, なのいのち, 11, 940.
- ⑫ 二島物語のように——国際交流と介護と子育てトークと, 12, 1026.

●ケアはつづくよ(飯島恵道)

- ① カウントダウンを蹴っ飛ばせ!, 1, 80.
- ② 祖母の“自分カルテ”, 2, 166.
- ③ 介護予防の現場, 3, 258.
- ④ 訪問前の雪かき, 4, 342.
- ⑤ ケアが続いていない理由, 5, 436.
- ⑥ 生活臭, 6, 508.
- ⑦ 夢の保健指導員, 7, 594.
- ⑧ 保健指導員雑感, 8, 690.
- ⑨ お悔やみ訪問, 9, 786.
- ⑩ 地域ケアという名の新しい文化, 10, 864.
- ⑪ あなたは自分にストーブを向けられる?, 11, 954.
- ⑫ 帰家穏坐, 12, 1034.

●快適な療養生活のために 生理人類学への招待

- ① 看護生理人類学・序説：佐藤方彦，4，316.
- ② 現代における快適性の考え方：安河内朗，5，425.
- ③ 自然素材の快適性：宮崎良文，6，517.
- ④ 高齢者と温度：前田享史，7，582.
- ⑤ 高齢者の照明：野口公喜・小山恵美・横田健治，8，679.
- ⑥ 高齢者の居住環境：宮野道雄，9，770.
- ⑦ 肌着の快適性：御手洗幸子，10，853.
- ⑧ 寝具の快適性：薩本弥生・竹内正顯，11，928.
- ⑨ 食生活と健康：畠山英子，12，1020.

●くせもののキーワード

- ① 寝たきり老人：藤井博之，6，503.
- ② 社会的入院：藤井博之，7，577.
- ③ インフォームド・コンセント：和田忠志，8，685.
- ④ 障害の受容：大嶋伸雄，9，775.
- ⑤ ターミナルケア：和田忠志，10，846.
- ⑥ 痴呆：和田忠志，11，935.
- ⑦ サービス担当者会議（カンファレンス）：藤井博之，12，1013.

●これだけはおさえておきたい ケアマネジャー試験対策 2001（和田忠志）

ランク0～ランクA，7，596.
ランクB，8，699.
ランクC，9，788.
問題演習1，10，866.
問題演習2，11，945.

●介護保険 関連動向

介護保険開始後3か月間のサービス利用状況を厚生省が発表，1，76.
訪問看護ステーションの経営に関する調査結果，3，252.

研究・報告

在宅訪問業務中の交通事故に関する検討：小谷和彦・下村登規夫・猪川嗣朗，2，162.
介護保険開始前後における在宅痴呆患者の介護サービス利用と介護負担：野村美千江・池田学・繁信和恵・福原竜治・牧徳彦・銚石和彦・小森憲治郎・田辺敬貴，3，222.
フランスの在宅ケアにおける気管内吸引への法的対応：華表宏有，4，336.

レポート・トピックス

第三者機関による介護サービスの評価（第三者評

価）について：中森貴司，1，44.

在宅ケア効果の評価方法とケアの質改善方法——アメリカ合衆国のメディケアで義務化されているケア効果の評価方法（OASIS）とケアの質改善（OBQI）：島内節・内田陽子，1，49.
チェックリストで事業者の質を問う：新津ふみ子，2，136.

キクさん介護録（前編）——ウンチの臭いも百合の香りになる：羽成幸子，2，168.

キクさん介護録（後編）——介護がくれた豊かな人生ならイモ虫にだって教えたい：羽成幸子，4，344.

ホームヘルパーが足りない！：松崎有子，6，475.

利用者に満足されるステーションづくり——訪問看護利用者の満足度調査と訪問看護質評価から：馬場恵子・河井康子・片山由美子・後藤恵美子・吉野孝子，10，822.

●BOOK REVIEW

老人ケアかるた：（評者）櫻井淳子，1，82.

ケア学：（評者）岡本悦司，2，145.

介護の現場で何が起きているのか：（評者）東野成美，2，161.

がん医療の最前線：（評者）頼富淳子，3，221.

介護のための老人医療入門：（評者）田村圭子，3，260.

アメリカ医療の光と影：（評者）向井万起男，7，565.

介護・福祉がわかる事典：（評者）秋野恵美子，7，587.

ビデオ・自立支援のための福祉用具活用術：（評者）長谷川美津子，8，654.

介護保険時代の医療福祉総合ガイドブック：（評者）山下いづみ，9，762.

老人ケアの元気づくり：（評者）木原さく子，9，774.

基本からわかるEBN：（評者）工藤禎子，11，934.

●MONTHLY DIGEST

「看護と介護」のこのひと月，1，1.

「看護と介護」のこのひと月，2，97.

「看護と介護」のこのひと月，3，179.

「看護と介護」のこのひと月，4，267.

「看護と介護」のこのひと月，5，355.

「看護と介護」のこのひと月，6，443.

「看護と介護」のこのひと月，7，525.

「看護と介護」のこのひと月，8，613.

「看護と介護」のこのひと月，9，713.

「看護と介護」のこのひと月，10，803.

「看護と介護」のこのひと月，11，881.

「看護と介護」のこのひと月，12，961.